

止めろ！特定整備路線

2020 全都集会

報
告

道路行政を考える

末延 渥史 (特定整備路線全都連絡会・事務局)

私たちの生活を支え、経済を支え、社会を支える社会的基盤としての道路。

その道路はこうした便益の一方で、巨額の税金投入、住民追だし商店街破壊をはじめとする住環境破壊、さらには地球温暖化の激化などをもたらすものとなっています。いま、世界では自動車依存型社会から公共交通機関へのモーダルシフト、交通需要マネジメント、自転車利用など持続可能な社会に向けた道路の見直しのとりくみがすすめられています。日本でも2000年の「都市計画の見直し指針」を契機に、全国で都市計画道路の見直しがすすめられています。東京都では道路建設が「聖域化」され、見直しどころか3環状道路や優先整備路線、さらには特定整備路線などの道路建設に毎年、巨額の税金が投入されているのです。

いったん決定されたら、なぜ、建設は止まらないのか、「行政改革」「緊縮財政」などいいながらなぜ、巨額の税金が投入されるのか。なぜ、住民の声が踏みにじられる壘行がまかり通るのか。戦後、見直されることなくすすめられてきた行政と道路のかかわり=道路行政について考えてみたいと思います。



特定整備路線の運動について

連絡会共同代表：多田康弘

新型コロナウイルスの感染予防のため、会場定員の半分の100名定員とさせていただきます。参加予約をお願いいたします。当日は、マスク着用、消毒薬（用意します）での手洗いにご協力ください。発熱、体調不良の場合はご遠慮ください。

日時：9月19日（土）13：30 開場
会場：文京区民センター A-2 会議室

最寄り駅：都営三田線・大江戸線「春日駅 A2 出口」徒歩2分、
東京メトロ丸ノ内線「後楽園駅 4b 出口」・南北線「後楽園駅 6 番出口」徒歩5分



資料代：500 円

東京都特定整備路線連絡会 (連絡先) 03-5978-4031 <https://tokyotokuteiseibi.jimdo.com/>

窓
口

多田康弘 090-7199-3975 道路問題しながわ連絡会
かなざき文子 080-5944-7725 特定整備路線補助 26 号線を考える会
豊崎 満 090-8686-6441 志茂一保存会

連絡会は、住環境破壊の道路計画に反対する特定整備路線沿線の住民の団体が2015年に結成したもので、力をあわせて現地調査や集会・学習会、署名・宣伝活動などにとりくむとともに、東京都や国への要請・抗議行動、都議会への請願署名（1万筆）、国土交通省への行政不服申請（4500人）、都議会、国会、各区議会の要請・傍聴、さらには裁判闘争にもとりくんでいます。